

指定校番号	30028	学級活動	生徒会活動	<input type="radio"/> 学校行事	別紙様式
-------	-------	------	-------	----------------------------	------

平成30年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	福山市立城東中学校	校長	羽原 靖明	生徒指導主事	小川 好美
-----	-----------	----	-------	--------	-------

**取組事例名 『生徒主体の体育大会』**

**取組における育てたい資質・能力**

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「論理的思考力・表現力」	3	「協働性」	2	「課題発見・解決力」「自己指導力」	1

**取組のねらい『キーワード 個々の成長』**

- 縦割り集団での取組の中で企画・運営など自己決定の場を与え、リーダーの育成を図り、主体的に行動する態度を育む。
- 競技・応援・係の仕事等を通して、自己存在感と共感的人間関係を育む。

**取組の具体的内容『キーワード 主体性』**

- 色別の縦割り集団で各学年リーダーと3年生全員が中心となり校歌・行進・応援などの練習を行った。取組を通して「良き風土や社会性」（気持ちのいい挨拶、話は顔を上げて目と耳と心で聴く、正しい言葉遣い、服装・履き物を整える、手を抜かずにやりきる、仲間を見捨てない、準備・片づけが率先してできる 等）を身に付けることを目指した。
- 練習期間中は毎日リーダー会（全体・色別）を行い、教員やリーダー同士で互いの頑張りを認め合い、反省点は翌日以降の練習に生かした。



**取組の課題・創意工夫『キーワード リーダーの育成』**

- 3年生全員にリーダーとしての意識を持たせるため、3年生だけの練習を早期に開始し、結団式では1・2年生の前で、3年生全員による色別ソーランを披露した。
- 小集団での指導は、リーダー以外の3年生が指導に当たるようにした。
- 教職員は、リーダーに任せ見守る指導（「手をつけず、目を離さず」）を行った。

**取組の成果（効果）『キーワード 成長』**

- 3年生全員が全体や小集団のリーダーとなることで、3年生の責任感や自己有用感が高まった。
- 1年生は入学後すぐに縦割り集団の中で活動することで、集団の一員になっていることに気付くことができた。3年生と関わりながら成長し、練習や係の仕事で活躍する生徒もいた。
- 担任が、縦割り集団の中で生徒の日記などを紹介することで、生徒は、学年（立場）が違っても気持ちを共有できることに気付き、向上心を持って練習等に取り組むことができた。





〔体育大会後の生徒アンケート〕

項目	質問	肯定的評価 (%)
仲間の良さの発見	仲間と励まし合い、協力することができた	83.6
	仲間の良さを発見することができた	85.8
自分の良さの発見	チームのために貢献することができた	78.2
	自分の良さを発見することができた	59.5

### 今後の展開『キーワード 継続』

- 体育大会の取組で実感した一体感、達成感、充実感が、生徒のさらなる成長の源になるように、全授業が、体育大会と同じように、他者との学び合いや生徒自身が自分で考えて挑戦する「面白い」場となるようにする。教職員は、子ども同士の学び合いの中で、考えの広がりや深まりが生まれていることを意識して、「リーダーに任せ見守る指導」を日々の授業でも実践する。
- 縦割り集団で取り組む体育大会を通して、生徒は「良き風土や社会性」を育むことができた。それを日々の生活につなげ、「課題発見・解決力」や「自己指導力」の向上につなげるために、城東三訓「時を守り 場を清め 礼を正す」を柱に、学級活動や生徒会活動、部活動等に取り組む。

### 他教科との関わり『キーワード 道徳的实践力の育成』

生徒感想の中に、道徳的实践力の育成に係る次のような表現が見られた。

道徳の授業で関連する項目を扱うときには、体育大会の練習を想起する場面をつくり、体育大会での経験を踏まえて、道徳の課題を考えることができるようにする。

役割と責任の自覚

なかなかうまくみんなを引っ張っていけなくて、思いが伝わらなくて、練習がいやだな、もうリーダーやめたいな、など正直あきらめかけたことが何度もありました。けれど、横で一生懸命がむしゃらに頑張っている仲間を見て、「私が緑組のリーダーなんだから頑張らない」と思いそこから変わりました。失敗から自分たちはどうしていきべきか考えさせられ成長へとつながったと思います。協力することで、一人ではできないことができるようになります。私が最後までやり切れたのも、仲間がいたからだと思います。

理想の実現

友情

自己の向上

練習は一言でいうととても疲れました。初めてこんな厳しい練習をしたので、毎日筋肉痛でした。でも「あきらめず頑張ろう、もうちょっとやってみよう!」と思いながら活動しました。あの苦しみは最後は達成感に変わりました。先輩がどうしてあんなに厳しく教えてくれたのか、どうしてそこまでいいに分かりやすく説明してくれたのか、今になってようやく分かりました。先輩たちには本当に感謝しています。先輩が教えてくれたことをずーっと忘れず、私が3年生になった時に新しい後輩に伝えられるよう努力します。

愛校心